

令和5年度第3回 東松山市総合計画審議会 会議録

開催日時	令和6年2月20日(火)			開会	14時30分	
				閉会	16時00分	
開催場所	東松山市役所 総合会館3階 303会議室					
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) 令和5年度3か年実施計画書に基づく事業の進捗状況について 《生活基盤の分野・活性化の分野・協働の分野》 (2) 3か年実施計画の見直しについて 4 閉会					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数		0人	
審議会委員	委員	飯島 徹	出	委員	須田 知樹	出
	委員	今村 美代子	欠	委員	中嶋 啓一朗	出
	委員	小野寺 亘	出	委員	中田 幸昌	出
	委員	小峰 良介	出	委員	長島 洋介	出
	委員	椎名 孝典	出	委員	細田 咲江	欠
	委員	島田 政信	欠	委員	佐藤 幸俊	出
	委員	杉山 武志	欠	委員	関根 美沙	出
事務局	政策財政部長 桶谷 易司			政策財政部次長 町田 憲昭		
	政策推進課長 今井 秀典			政策推進課活性化戦略室長 新村 久徳		
	政策推進課主査 江原 友博			政策推進課主事 小池 亮		
	政策推進課主事 嶋岡 佑香					

次 第	顛 末
1 開会	(事務局開会宣言)
2 あいさつ	(小野寺会長あいさつ)
3 議題 (1) 令和5年度 3か年実施計画書 に基づく事業の進 捗状況について	<p>《令和5年度3か年実施計画書(まちづくりの柱4～6)について事務局から説明》</p> <p>【資料】「令和5年度3か年実施計画書」</p>
関根委員	<p>《まちづくりの柱4 生活基盤の分野について質疑応答・意見》</p> <p>(P57) 施策⑤：避難所の運営体制充実について、能登半島地震ではペットと一緒に避難することが難しいため、倒壊の恐れがある家屋で今も避難生活を送る被災者がいらっしゃいます。今後の災害に備えて、市内でもペットと一緒に避難できる場所を検討していただきたい。</p>
小澤次長	<p>令和元年東日本台風では、人とペットが避難する場所を区切っていたため同じ空間での避難ができませんでした。能登半島地震でもペットとの避難が課題となっているようです。今後は、部屋が複数に分かれている各地区センター等で、ペットと一緒に避難ができるスペースの確保が可能かなど、検討してまいります。</p>
関根委員	<p>東日本台風の際ペットは屋内に入れなかったが、現在は屋内に避難することができるのでしょうか。</p>
小澤次長	<p>屋外などのスペースを原則としておりましたが、能登半島地震の検証を踏まえ、避難のあり方について検討してまいります。</p>
小峰副会長	<p>(P59) 施策②：第一小学校通線整備事業について、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 完了予定時期はいつ頃になるのでしょうか。 2. 歩道舗装はアスファルト舗装ではなく、ブロック舗装を採用していただきたい。 <p>(P60) 施策③：松高前通線の整備について、早期完成に向けた整備を進めていただきたい。</p>

細野次長	<p>施策②について、</p> <p>1. 県道部分は9割方用地買収が完了しており、建物の除却が始まっております。市道部分については、来年度以降測量調査をする予定となっております。</p> <p>完了予定時期については、土地の買収状況によるため明確な時期をお示しすることができませんが、早期完成を目指し事業に取り組んでまいります。</p> <p>2. 歩道舗装については、すでにブロック舗装となっている駅前と同様のものを検討しており、色合い等周辺地域の方々の意見を取り入れつつ検討してまいります。</p> <p>施策③について、躯体工事がおおむね完了しており、早期完成を目指し事業に取り組んでおります。</p>
小野寺会長	<p>災害時の避難方法の周知は、どのように行っているのでしょうか。</p>
小澤次長	<p>広報紙やSNSでの周知の他に、避難所開設状況等が把握できる市独自のアプリを通じて周知しております。</p>
小野寺会長	<p>利用方法等も踏まえ、市民の方に周知していただきたい。</p> <p>《まちづくりの柱5 活性化の分野について質疑応答・意見》</p>
中田委員	<p>(P73) 施策②：農業の担い手について、農業経営の法人化は行われているのでしょうか。</p>
三村次長	<p>現在20名程度の水稻農家の担い手がおり、その内の半数が法人化しております。令和3年度以降、新規に2名の方に担い手として就農いただいております。</p>
中田委員	<p>法人化することにより、人手の確保はしやすくなるのでしょうか。</p>
三村次長	<p>夫婦・家族といった個人で法人を形成しているところが多く、人を雇うとその分人件費がかかってしまうことから、必ずしも法人化により人手が確保しやすくなるわけではないと考えております。</p>
椎名委員	<p>施設園芸に対しての担い手を育成する取組はあるのでしょうか。</p>

三村次長	農業公社において露地野菜や苺、梨農家の拡大を図っていく取組はありますが、施設園芸に関する取組は現在実施しておりません。
椎名委員	今後実施する予定はあるのでしょうか。
三村次長	花卉は設備投資が高額になることは承知しておりますが、農業公社は野菜や果樹が専門であることから、当面は野菜・果樹等の農家の育成を図っていきたいと考えております。
椎名委員	(P 7 8) 施策④：勤労者・就労支援の取組内容について教えてください。
三村次長	シニア層を対象に定年退職後も活躍できるよう、地域内事業者と就職希望者をマッチングする機会を設けており、令和3年度は1回、令和4年度は2回就職説明会を開催しました。
椎名委員	園芸は機械化が進まないため今後も人手が必要となります。園芸農家ともマッチングする機会を設けていただくことは可能でしょうか。
三村次長	説明会への参加について、園芸農家へお声がけすれば実現可能であると考えております。
椎名委員	業種を問わず実施すると分かりづらいため、農業分野に特化したマッチングの機会を設けていただきたい。
三村次長	分野ごとに分けたマッチング機会の設定について、検討してまいります。
中田委員	工業団地では、技能面の人材不足により会社の存続が危ぶまれる状況が目前に迫っています。企業と行政が協働して対策を検討していく必要があるのではないのでしょうか。
三村次長	他自治体では、市内への就職を斡旋するバスツアーなどが行われていますが、当市では取組が進んでおりません。農業だけでなく、商業・工業面においても人材の育成を図ってまいります。

須田委員	東松山市は専業農家を増やしたい方向性でよろしいでしょうか。
三村次長	まずは担い手となる農家を育成し、市内の農地の活用を図っていききたいと考えております。
須田委員	<p>専業か兼業かによって戦略が異なってくるため、どちらの方向性を目指していくのか明確にし、それに見合う戦略を定めた施策が必要ではないでしょうか。</p> <p>また駅前通線について、土日や朝・夕方の時間帯に限り歩行者天国にし、車の乗り入れや駐車場の設置を禁止にすることで、地域・商店街の活性化を図れるのではないのでしょうか。さらに歩道をブロック舗装にすることで歩きやすくなり、より一層駅前に人が集まるのではないのでしょうか。</p>
町田次長	第六次総合計画の策定に向けて、いただいたご意見を踏まえ、まちづくりの方向性について検討を進めてまいります。
中嶋委員	工場の建て替えを行うための用地が見つからない問題について、きじやま地区以外で新たな産業用地となり得る場所はあるのでしょうか。
町田次長	諏訪下地区と唐子地区に用地がありますが、それ以外は現状ありません。第六次計画の策定にあたり、他に用地がないか検討してまいります。
中嶋委員	土地が広いエリアには規模の大きい企業が誘致されるが、規模の小さい企業向けの土地がありません。長年市内で会社を運営してきた中小企業が今後も市内で操業を続けられるよう、第六次計画策定時には現場の声も踏まえて検討していただきたい。
町田次長	計画策定に当たり参考にさせていただきます。
小峰副会長	(P 80、P 125) 施策③：観光情報を届ける、施策④：地元観光を楽しむについて、取組内容を見直し、総合評価をあげていただきたい。
三村次長	施策③について、県では YouTube を活用した周知を進めており、当市においても新たな周知方法を検討していく必要があることから

	<p>D判定としております。</p> <p>施策④について、市民向けの周知は主に広報紙にて行っておりますが、化石と自然の体験館は来館者の約95%が市外の方となっております。市民ニーズが低いことから総合評価がD判定となっております。広報紙で特集を組んだり、農林公園では周辺地域に農林公園だよりや割引券を配布したりする等、評価を上げる取組を今後も進めてまいります。</p> <p>《まちづくりの柱6 協働の分野について質疑応答・意見》</p>
佐藤委員	(P93) 施策①：小・中学校アウトリーチ事業について教えてください。
田島次長	小・中学校に、プロの音楽家や劇団を派遣したり、市民文化センターにおいて劇団四季による演劇鑑賞等を通じて、児童・生徒に本物の芸術文化に触れてもらう機会を企画する事業となっております。
佐藤委員	全国的に行われているのでしょうか。
田島次長	劇団四季による演劇鑑賞は、劇団四季側がこの取組を積極的に行っており、全国の学校で実施されております。
須田委員	<p>(P87) 施策②：戦時体験の継承について、過去の戦時体験だけでなく、現在世界で起きている状況についても市民へ伝えていく機会を検討していただきたい。</p> <p>(P91) 施策②：スポーツ指導者研修会について、研修会の内容について教えていただきたい。</p>
加藤次長	施策②：戦時体験の継承について、世界の平和問題まで踏み込めていないため、学校側と調整しながら今後検討してまいります。
田島次長	施策②：スポーツ指導者研修会は、熱中症対策や指導する際にノウハウにならないような注意の仕方・言動を学ぶ研修会となります。
須田委員	特定の競技に対してではなく、スポーツ指導に携わる人全般に対する研修会ということでよろしいでしょうか。

田島次長	特定のスポーツに限らず、幅広いスポーツ指導者の方にご参加いただいております。
中田委員	以前滑川町の中学校では地域内の企業を訪問し、社会体験実習を通じて地元企業やその活動を知ってもらう機会がありました。当市においても担い手育成の手法としていかがでしょうか。
久保田課長	当市でも中学生を対象に社会体験チャレンジを実施していましたが、ここ数年はコロナの影響で中止しておりました。来年度以降、実施に向け再度検討してまいります。また、総合的な活動の時間を活用し、講師の方による講演を通じて知識や経験を伝えていただければと考えております。
長島委員	(P79) 施策①：ひがしまつやまプライドについて、認定方法を教えてください。
三村次長	市内で販売している食品・工芸品について、市の審査会で審査・認定をしており、令和4年度末までで18品目が認定されております。事業者には売り上げ目標を設定していただき、目標を達成するとランクが上がっていくシステムとなっております。
飯島委員	販路を拡大しようとする熱心な事業者に対する支援はありますが、今までどおりの規模で事業をしたい人に対する施策がないため、誰もが事業をしやすと思える社会を考えていただきたい。
三村次長	中心市街地では後継者不足による衰退が顕著となっております。問題解決のために、他自治体で行っている事業を参考に取り入れるなど、まちの機能維持について対応していく必要があると考えております。
小野寺会長	「コロナの影響」を事業未実施や目標未達成の言い訳にせず、第六次総合計画策定に向け、コロナ前に戻すのではなくコロナを経験してどのように変えていくのか、新しい視点を持っていただきたい。
(2) 3か年実施	≪3か年実施計画の見直しについて事務局から説明≫

<p>計画の見直しについて</p>	<p>【資料】「3か年実施計画の見直しについて」</p>
<p>小野寺会長</p>	<p>現行の3か年実施計画書と同様の冊子を新様式で作成し、審議会で進捗管理をするということによろしいでしょうか。</p>
<p>江原主査</p>	<p>実施計画とは別に評価に係る部分についても冊子にしてお示したうえで、評価結果等についてご指摘をいただき次の施策に反映していきたいと考えております。</p>
<p>小野寺会長</p>	<p>計画とは別に事務事業評価をまとめた冊子を作るということによろしいでしょうか。</p>
<p>江原主査</p>	<p>その通りです。</p>
<p>飯島委員</p>	<p>実施計画書は、電子データでいただくことは可能でしょうか。</p>
<p>江原主査</p>	<p>市役所全体でペーパーレス化を推進しているため、iPadを活用した会議の開催を検討してまいります。</p>
<p>須田委員</p>	<p>施策評価から事務事業評価に変わること、評価を実施する職員の事務量は増えるのでしょうか。</p>
<p>江原主査</p>	<p>対象の数が増えるため事務量は多少増加しますが、評価方法は従来の施策評価と同じ手法をとることで、大幅に増えることはないと考えております。</p>
<p>須田委員</p>	<p>事務負担をなるべく増やさず、かつ詳細な計画書になるよう工夫していただきたい。</p>
<p>小野寺会長</p>	<p>年度別計画の予算額について、算出方法は決めているのでしょうか。</p>
<p>桶谷部長</p>	<p>2・3年後の予算を算出することは難しいことから、あくまでも現状から想定される事業費を記載しております。</p>
<p>小野寺会長</p>	<p>ほかにご意見等がないようですので、以上で全ての議題を終了し、議事進行を事務局へお渡しします。円滑な議事進行に御協力いただき</p>

